

# 広尾防災公園 現場だより

創刊号

編集・発行 市川市行徳支所地域整備課広尾防災公園担当室 市川市末広1-1-31 (TEL 359-1287)

[http://www.city.ichikawa.chiba.jp/net/koen/bosai\\_park2/index.html](http://www.city.ichikawa.chiba.jp/net/koen/bosai_park2/index.html)

広尾防災公園は、平成22年4月の開園を目指して、近隣の皆様のご協力を得ながら工事を進めています。現場は安全面や環境面に配慮して柵を設けているため、普段はなかなか現場の様子が分からないので、この「現場だより」を通じて工事の進捗情報等について皆様にお伝えします。

(11月27日現在の工事の状況)

## < 雨水貯留槽 >

大雨が降った際、公園内の雨水は全てこの雨水貯留槽に溜め、ゆっくりと放流することで、市街地の水害を抑制します。

現在、貯留槽の横の壁となるコンクリート製品を組み立てる作業を行っています。

写真は、クレーンで地下8mまでコンクリート製品を降ろしているところです。右下の人間と比較すると大きさが分かります。大きいですよ～



大きな貯留槽に水が溜まると、その荷重は莫大となるため、こんなに太い鉄筋が必要となります。

写真は、貯留槽の底となる部分にコンクリートを流しているところです。

貯留槽の中も広く、まるで体育館のようです。

## < 飲料用貯水槽 >

災害時に水道管が破損した際を想定し、13,000人の3日間の飲み水を確保するため、耐震性飲料用貯水槽を設置しています。

その量は120m<sup>3</sup>と、一般家庭のお風呂の600杯分になります。

こうやって見ると、SL機関車のようです。



大きな貯水槽を地中に埋めているところです。

地震がきても継ぎ目から水が漏れないよう、接続部分もしっかりと検査を行いながら慎重に作業を進めています。